

2016年（平成28年）6月23日

各 位

本店所在地 東京都千代田区麹町2-4
会社名 そーせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代表者 代表執行役社長CEO 田村 眞一
問い合わせ先 執行役副社長CFO 虎見 英俊
電話番号 03-5210-3290(代表)

そーせいCVCファンド設立について

当社の100%子会社であるそーせいコーポレートベンチャーキャピタル株式会社（以下、「そーせいCVC」）が、主に日本国内の再生医療関連のライフサイエンスに特化したバイオベンチャー企業への投資を目的として平成28年6月23日付で「Sosei RMF1投資事業有限責任組合」（以下、「そーせいCVCファンド」）を設立したことをお知らせいたします。

そーせいCVCファンドは、創薬分野において研究開発や新薬候補化合物の導入・導出などに知見と実績を有するそーせいグループが、再生医療分野での新規事業展開を目指して、再生医療研究開発を行っているベンチャー企業に出資するために設立するファンドです。そーせいCVCが無限責任組合員（General Partner、以下「GP」）となり、独立行政法人中小企業基盤整備機構（東京都港区、理事長 高田坦史）、株式会社みずほ銀行（本社：東京都千代田区、頭取：林信秀）、みずほ証券プリンシパルインベストメント株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：鈴木亮太）、株式会社新生銀行（東京都中央区、代表取締役社長 工藤英之）、を含む有限責任組合員（Limited Partner、以下「LP」）から合計20億円を調達いたします。

平成26年11月に「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」および「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の施行に伴い、再生医療の実用化に向けた承認期間が短縮されることで、国内では、さまざまな再生医療関連のビジネス機会の拡大が期待されています。そーせいグループでは、そーせいCVCファンドの投資活動、これまで当グループが培ってきた創薬分野における研究開発や事業活動の経験とノウハウを生かした支援を通じて、ライフサイエンス企業の成長をサポートし、広く人々の健康・生活の質の向上に貢献していきたいと考えております。

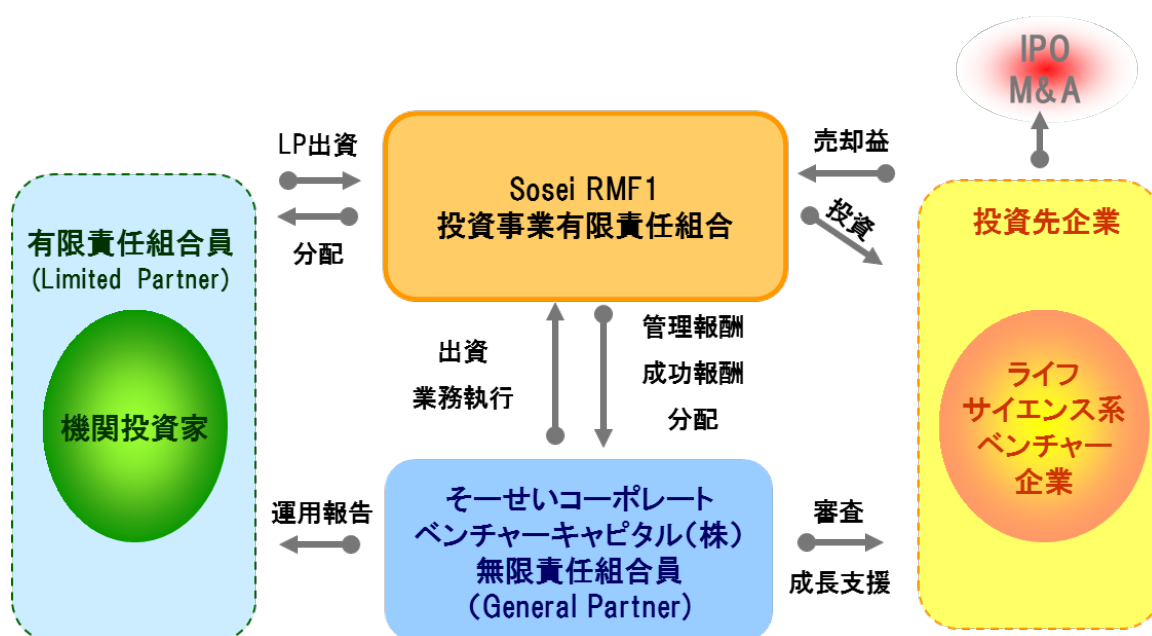
【ファンドの概要】

名 称	Sosei RMF1 投資事業有限責任組合 (そーせいCVCファンド)
ファンド規模	20億円
出 資 者	無限責任組合員 (GP) : そーせいコーポレートベンチャーキャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP) : 独立行政法人中小企業基盤整備機構、そーせいグループ株式会社、株式会社みずほ銀行、みずほ証券プリンシパルインベストメント株式会社、株式会社新生銀行
投 資 対 象	国内の再生医療関連のバイオベンチャー企業

【運営会社の概要】

名 称	そーせいコーポレートベンチャーキャピタル株式会社 (そーせいCVC)
代 表 者	代表取締役 虎見 英俊
設 立	平成25年5月29日
所 在 地	東京都千代田区麹町 2-4 麹町鶴屋八幡ビル5階
事業内容	投資事業組合の組成、運営および管理
資本金	1,000万円 (平成28年6月●日現在)

【ファンドのスキーム図】



なお、本件による業績への影響はございません。

そーせいグループ株式会社について

そーせいグループはグローバルに医薬品開発に取り組む日本発バイオ医薬品企業です。

当社はアルツハイマー病、統合失調症、がん免疫、偏頭痛、依存症、代謝疾患等の画期的なバイオ医薬品の創出を目指しています。革新的な基盤技術 (GPCR 構造ベース創薬技術、新規ペプチド創薬・合成技術やナノ粉砕化技術) を用いて、First/Best-in-class の可能性を有する開発品でパイプラインを構築しております。

また、開発および販売提携を通じて、既に3つの医薬品（COPD治療薬の単剤と配合剤および緊急避妊薬）を患者さんに届けております。これらの製品よりもたらされる安定的な収益をもとに、更なる成長を目指します。当社グループはこれまでにNovartis社、Pfizer社、Allergan社、AstraZeneca社、MedImmune社、MorphoSys社、Teva社等と提携しており、これからも我々のプロダクトを世界中の患者さんに届けるために支援していただける、新たなパートナーを積極的に探求してまいります。

そーせいグループに関する詳細な情報は、www.osei.com をご覧下さい。